

JCAキャプテン行動規範

更新日:2022年2月10日

概要

日本クリケット協会(以下「JCA」という)は、クリケット競技規則に従い、チームキャプテンをフィールドの内外を問わずチームの行動に責任を持つ唯一の人物と認識する。

JCAが主催する全てのクリケット競技において、キャプテンはチームメンバーがクリケット競技規則を遵守し、クリケットの精神に則りプレーすることに責任を負うものとする。

JCA主催のクリケット試合に参加する全キャプテンは、クリケット競技規則に記載されている「クリケットの精神」前文を読み、熟知していること。前文は以下の通り。

1. 前文 -クリケットの精神

クリケットの魅力と楽しさの多くは、競技規則に従うだけでなく、クリケットの精神の中でプレーされるべきであるという事実に基づいている。フェアプレーの精神に則ったプレーを統制する責任は主にキャプテンにあるが、その責任は全ての選手、試合関係者、そして特にジュニアクリケットでは、教師、コーチ、保護者にも及ぶ。

- 敬意を払うことが、クリケットの精神の核である。
- キャプテン、チームメイト、対戦相手、そしてアンパイアの権限を尊重すること。
- 全力でプレーし、フェアにプレーすること。
- アンパイアの判定を受け入れること。
- 自らの行動でポジティブな雰囲気を作り、他の人にも同じように行動するように促すこと。
- 自分に不利なことがあっても、自らを律すること。
- 相手チームの成功を祝福し、自分のチームの成功を喜び合うこと。
- 試合終了時には、結果に関わらず、アンパイアと対戦相手に感謝すること。

クリケットは、リーダーシップ、友情、チームワークを促すエキサイティングなスポーツであり、クリケットの精神に則りプレーした場合には、異なる国籍、文化、宗教の人々を結びつけるものとなる。

2. JCA主催の試合における責任

JCAが主催するクリケットの試合では、上記「クリケットの精神」に定める原則に加え、当該試合の競技条件等に特段の定めがない限り、チームのキャプテンが以下の責任を負うものとする。

a). 試合前

1. 試合前に相手チームのキャプテンおよびアンパイアと連絡を取り、鍵、グラウンド備品の回収手配およびアンパイアの移動手配について決定する。
2. 自チームがJCAまたは競技委員会の定めるアンパイア任務(必要に応じて他の試合のアンパイアを派遣することを含む)を確実に遂行するようにする。

b). 試合中

1. 全選手の行動を統制し、必要に応じて措置を講じる。
2. 全選手が、出場する大会に適した服装であることを確認する。
3. 参加している大会の各イニングに割り当てられたプレー時間を守り、試合の品位を保つようにする。
4. 問題が発生した場合や再計算が必要な場合は、他のキャプテンやアンパイアと協力する。

c). 試合後

1. 参加した試合のスコアをオンラインで入力し、翌週月曜日までに試合の概要を報告する。
2. 参加した試合の翌週月曜日までに、指定のオンラインフォームを使用してキャプテンズレポートを提出する。
3. 各試合終了後、グラウンドと設備を整理整頓し、綺麗な状態にする。

3. 罰則

JCA主催の試合において、チームのキャプテンが本キャプテン行動規範に違反した場合、また、JCA規律委員会が裁定を下した事例には、罰則が適用されるものとする。

1試合で1チームから3名以上の選手に対して報告があった場合は、当該キャプテンはチームを統制できなかったとして、自動的に本行動規範に基づく処分を受けるものとする。

適用される罰則の例については、JCA規律方針を参照すること。